

「忍者の里」と都市住民の架け橋に

— 甲賀市都市農村交流事業 —

近年、都市住民がゆとりや自然とのふれあいを求め、地方の農山村が自分たちの生活の中で農作業体験や田舎暮らし体験を提供する「グリーンツーリズム」が盛んになってきています。

市では、地域を活性化させるため「グリーンツーリズム」を含む都市農村交流事業を積極的に推進し、関係団体との協力のもと、「甲賀市都市農村交流推進協議会」を設立し、平成25年度から本格的な受け入れを始めていきます。

農家民泊を実施しました

都市農村交流事業は、都市に住む人々が農山村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむとともに、魅力ある農村づくりや農業に従事する動機を養う機会として、甲賀市都市農村交流推進協議会が中心となって受け入れを進めています。

今年度は、今後の本格的な事業展開に向けての小規模な受け入れが実施されました。今回の受け入れでは、39軒の家庭などにご協力をいただき、神戸市、神奈川県、インドからの参加者を迎え入れることができました。

受け入れに携わった方々から多くの感想をいただきましたので、その一部を紹介します。



▶タマネギってこんな風にできるんだ



▶インドからのお客さん、純和風のお部屋でベッドメイキング



▶さやえんどうのおそづじ



▶地元の子ともすっかり仲良し



▶たくさん収穫できました

私たちの普通の暮らしが この子たちには 貴重な体験でした

私はあまりいろいろなことをしてもらおうというよりも、自然体で受け入れていく方針で臨みました。

土山町 谷川幸子さん



夏野菜の植え付けや、畑おこしなど、私たちの日常を手伝っていただいたのですが、思ったよりもしんどかったようで私がお菓子の差し入れを持っていくと、本当に嬉しそうにしていた姿が目につきます。受け入れるまでは、あれこれ考えて大変だったのですが、終わってしまつて何でもなかったなという印象です。普段は、夫と2人で暮らしているため、若い子がこつこつと来てくれるのはちょっとした楽しみですね。

何も特別なことはできないけれども、土山の普通の暮らしを体験することがこの子たちには十分特別なようで、私にもよい経験となりました。

農家民泊参加者の声

最後の日の昼食では、自分たちで収穫したじゃがいもや玉ねぎが入っていたので嬉しかったです。今まで食べた肉じゃがの中で一番おいしかったような気がしました。

甲賀市という自然の中でいろんな体験をできたことが楽しかったし、絶対に忘れません。

神戸市立中学校2年生



▶そば打ちに初挑戦うまくできるかな



▶別れに思わず涙



▶また来るんやでえ

若い子たちに 農業の良さを知ってもらえて 僕たちのやる気も高まりました

僕の場合は、僕の勤める法人が受け入れを実施し、そこでの生活を一緒に過ごすことになりました。都市部の農業から離れた暮らしをしている子どもたちに、自分たちの食を支える農業の現場を実際に知ってもらえたという喜びがあります。ちょうど、五ねぎの収穫時期だったので、「玉ねぎってこんな風にできるんや」と驚いている姿をみて、僕たちも新鮮な気持ちになりました。

僕たちは、年間に何度もいろいろな研修生を受け入れていますが、農業のことをまったく知らない子どもたちを受け入れる機会はありません。今回の経験を通して、農業を知らない若い子たちと一緒に農作業でき、その良さや重要性を実際に知ってもらえたことが、僕たちの気持ちを高めてくれました。この子どもたちが、成長して甲賀市に農業しに帰ってきてくれたら本当に嬉しいですね。



水口町 受入法人従業員 木下昭典さん

私たちがとっても貴重な経験を させてもらったと 思っています

私たちは農家ではないのですが、菜園が広いのでその世話を手伝ってもらいました。最も印象深かったのが、杭を作る作業ですね。子どもたちは、初めてのノコギリなど、道具の扱いには苦労していたようですが、大変な作業にも関わらず「めっちゃ楽しかった」と新鮮な感動を抱いてもらったようです。



信楽町 里見一男さん夫妻

2、3日のほんの短い期間ですが、どの子ども打ち解けることができ、孫は文通、息子はフェイスブックを使って交流を続けているようです。また、日ごろは静かな子どもがここでは活発な姿を見せ、引率の先生がびっくりされることもありました。受け入れしている私たちにとっても、貴重な経験をさせてもらったと思っています。

これからの計画

来年度からの本格的な受け入れは、修学旅行などの教育旅行を中心に据え、既に来年度分の予約を正式に5つの中学校から約1,000人分いただけていて、約100軒の家庭などに受け入れていただく予定となっています。

今後はさらに規模が拡大される見通しです。

受け入れ家庭を募集します

市、協議会は受け入れの規模を拡充していくため、事業にご協力いただける家庭を募集しています。その際の要件は左記の通りです。

- ・やる気のあるご家庭であること
- ・1階に3〜5名が泊まれる部屋があること
- ・受入事前研修(平成25年3月2日(土)、3月7日(木)を含む年数回開催予定)に年1回以上参加できること

※受入家庭登録は1年毎の更新となります

その他、不明な点がございましたら、記事左下のお問合せ先までお気軽にお尋ねください。皆様のご協力をお待ちしています。

問い合わせ

農業振興課
甲賀市都市農村交流推進協議会
☎05-0711-0630 0630-4592
✉kokai10355000@city.koka.lg.jp